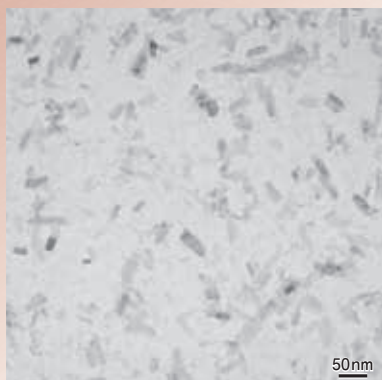


タイノック®シリーズ

有機溶媒分散型酸化チタンゾル

- ◆ 独自技術による粒子径20~40nmの超微粒子の有機溶媒分散型酸化チタンゾル
- ◆ 透明性に優れた薄膜が形成可能
- ◆ 表面処理により光触媒活性を抑えたルチル型酸化チタンゾル
- ◆ 樹脂成分に添加することで屈折率を制御

NRA-10M TEM画像



用途例

- ・ 光学材料
- ・ 屈折率調整材料
- ・ 紫外線吸収材料

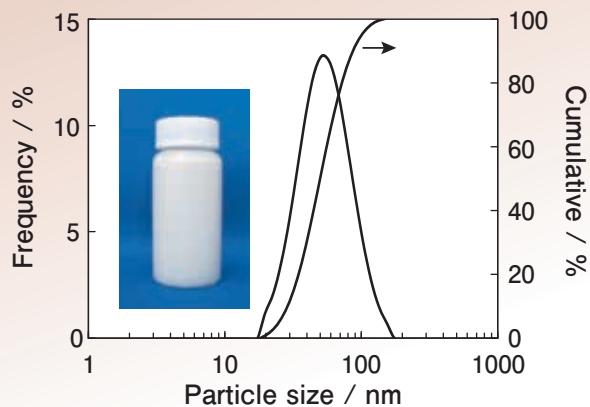
銘柄名	NRA-10M
酸化物濃度(%)	10
分散媒	メタノール
1次粒子径(nm)	30
結晶形	ルチル型
備考	表面処理タイプ

 **多木化学株式会社** 研究所 機能性材料グループ

TEL:(079)437-6011 FAX:(079)436-6255 E-mail:sol@takichem.co.jp

URL:<http://www.takichem.co.jp/rd/nano.html> サンプル等のご相談は上記メールアドレスまでご連絡下さい。

● NRA-10M粒度分布と外観



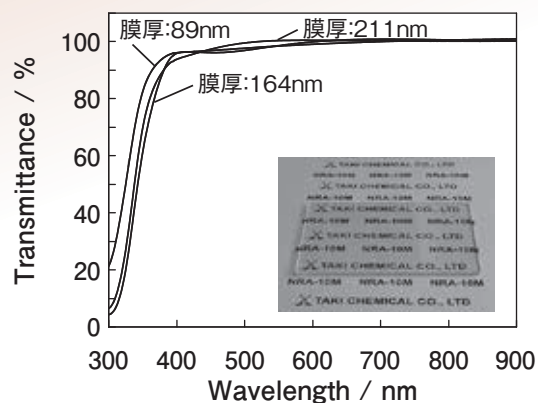
● 透明性

50nmの2次粒子を形成しており、塗布、熱処理することで透明な酸化チタン薄膜が得られます。

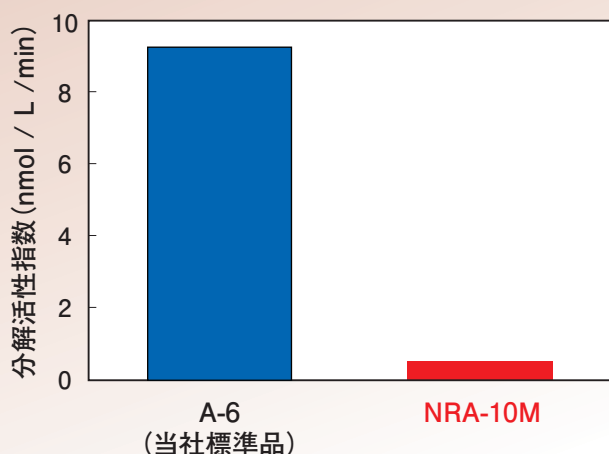
● 保存安定性

経時的な粘度変化がなく、保存安定性に優れています。

● 酸化チタン薄膜と透過率

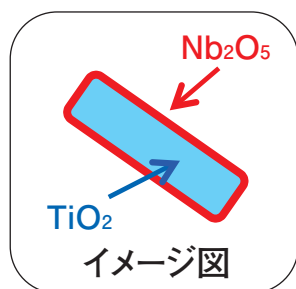
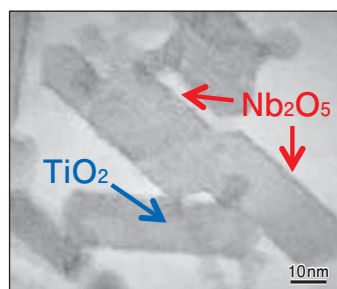


● 光触媒活性



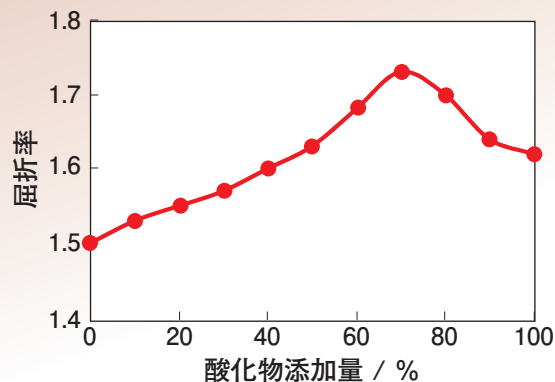
試験方法

JIS R 1703-2に準じて測定



・酸化チタン粒子の表面を酸化ニオブで被覆することにより、光触媒活性を低減しています。

● 屈折率



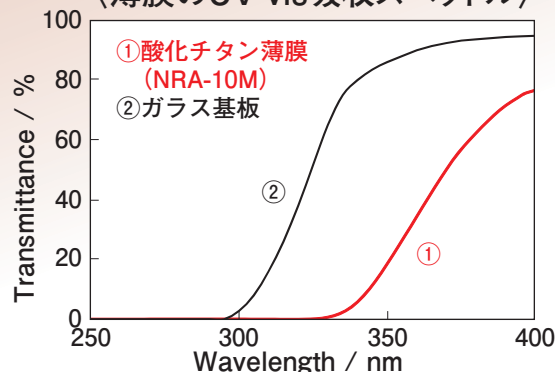
試験方法

ポリビニルアルコール水溶液にNRA-10Mを所定量添加した溶液を塗布、乾燥した後の薄膜について屈折率を測定

・添加量により樹脂の屈折率を調整することができます。

● 紫外線吸収特性

〈薄膜のUV-vis吸収スペクトル〉



・酸化チタン (NRA-10M) 薄膜は優れた紫外線吸収特性を有しています。